

青空と緑と産業のまち

㊦ 広報しょうわ 1月号

広報昭和

SHOWA

1
2025
No.567

幸
多
い
一
年
で
あ
り
ま
す
よ
う
に



今年は『巳^み年』。
写真の『巳^み』は昭和町文化協会 書道部に
ご提供いただきました。

contents

- 02 年頭のあいさつ
- 06 各種お知らせ（給食費・副食費の補助 ほか）
- 12 まちのわだい
- 16 各種たより（教育昭和、図書館だより ほか）
- 24 暮らしの情報 / 短歌 ほか
- 28 わが家のアイドル、みんなの食育 ほか

令和7年1月1日発行

町の鳥：ひばり 町の花：れんげ 町の木：乙女椿

まちの動き 12月1日現在（前月比）

人 口	21,357 人 [771] (+18 [+ 9])	※内、[]は外国人数
男	10,692 人 [335] (± 0 [+ 3])	※平成 24 年 7 月 9 日
女	10,665 人 [436] (+18 [+ 6])	から人口・世帯数は
世帯数	9,735 戸 [398] (+19 [+ 9])	外国人住民を含んだ数

謹賀新年



年頭のごあいさつ

昭和町長 塩澤 浩

町 民の皆様におかれましては、令和7年の輝かしい新春を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

昨 年を振り返りますと、日本人が世界の舞台で大いに活躍した1年でありました。7月に開催されたパリ・オリンピックでは、お家芸である柔道や体操、レスリングを始め、若い世代の活躍が目立ったスケートボードや新種目であるブレイキンなど、多くの種目で日本人が活躍し、獲得した金メダルやメダル総数では、夏季オリンピックにおける最高数を記録したことは記憶に新しい出来事であります。また、アメリカ・メジャーリーグで活躍を続ける大谷翔平選手は、チームを移籍した1年目、かつ、手術明

けの年という難しい状況の中、長いメジャーリーグ史上で誰も成し遂げたことがない本塁打50本、盗塁50個という、いわゆる「50-50（ファイティ・ファイティ）」という偉業を達成し、加えてチームの4年ぶりの優勝にも大きく貢献しました。世界を席巻する日本人の活躍は、私たちに大きな感動、そして勇気と希望を与えてくれる、大変嬉しいニュースでありました。

一 方、一年前の元日に発生した令和6年能登半島地震では、津波や火災などの影響もあり、その被害は甚大なものになりました。さらに、9月には能登半島において、豪雨災害が発生し、復興を目指していた地域に追い打

ま た、長引くウクライナ侵攻に加え、不安定化が増す中東情勢や世界的な異常気象などが、原材料価格やエネルギー価格の上昇を引き起こし、円安などの影響もあり、物価の高騰が続いております。そんな中、本町では、町民の皆様

の生活を支え、地域経済の活性化を図ることを目的に、昨年、キャッシュレス決済サービスを活用した「3活プレミアム付電子商品券事業」を展開いたしました。この事業では、初めて同サービスを利用するという方も多く、キャッシュレスという決済手段の迅速性、利便性、手軽さを体験していただいたという意味でも、成果があったものと考えております。引き続き、物価高騰への取り組みにつきましては、子育て世帯への負担軽減となる副食費、給食費の年度末までを期限とした無償化を始め、町民の皆様が安心した生活を送れるよう、的確な支援の実施に努めてまいります。

さ て、公共施設の再編につきましては、旧商工会館の改修の完成に伴い、まもなく教育委員会が仮移転いたします。引き続き、町民の皆様様の様々な意見を参考に、町民福祉、防災、憩いなどの拠点機能と利便性を有した施設整備と

配置について、検討を進めてまいります。

本 町では、主要事業の一つとして掲げた「デジタル化の推進」を果たすべく、昨年4月、情報施設課を新設し、国の進める「自治体情報システムの標準化」への準備に加え、様々な行政サービスのデジタル化に向け、調査研究しております。昨年11月には、「書かない窓口」を導入し、証明書類等の申請時の負担軽減と待ち時間の短縮を図っております。また、現在は、「誰一人情報に取り残されることなく、安全安心に暮らせるまち」の実現のため、様々な情報伝達手段が可能となる高機能な防災行政無線の更新を進めております。今年は、証明書発行手数料の「キャッシュレス化」の導入を目指すなど、急速に進展するデジタル技術を活用し、今後、町民福祉の向上に資する行政サービスのデジタル化に取り組んでまいります。

昨 年策定しました本町の将来像を描いた第7次総合計画では、「未来への魅力あふれる昭和町——暮らしやすさ1番を目指して——」をまちづくりの基本理念に掲げ、本町の持続可能な

ちをかけ、自然災害の非情さや脅威を、改めて認識させられました。

8 月には、南海トラフ地震の臨時情報が始まりました。本町でも、災害対策本部の設置や関係機関との情報共有、役場内の役割確認など、緊張感をもって対応にあたりました。その対応の際に得られた課題や、能登半島地震の被災地へ派遣された本町職員が、現地で得た経験や知識を、現在、見直しを行っております地域防災計画にしっかりと反映させ、町民の生命、身体、財産を守るため、さらなる安全、安心なまちづくりを推進する所存であります。

成長と、住みごこの良さを実感でき、いつまでも住み続けたい町の実現に向けた、各種施策を定めております。その一つひとつを計画的に、着実に実行していきます、その実現に向け歩みを進めてまいりますので、昨年に引き続き、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今 年の干支は、「乙巳（きのと・み）」であり、「これまでの努力や準備が実を結び始めるとき」と言われており、また十二支である「巳（蛇）」は、夢に見ると吉兆であると言われるほど幸運の象徴であります。町民の皆様にとりまして、令和7年が、自らの夢の実現と「福德円満」な一年となりますことを願い、併せてご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のあいさつといたします。



令和7年 乙巳





昭和田議会議長
こばやし たいぞう
小林 耐三

昨 年は、元日に、能登半島を震源とする最大震度7の巨大地震が発生し、新年の祝賀ムードに包まれていた日本中に衝撃が走りました。また、その翌日には能登半島に向かうとしていた海上保安庁の航空機と日本航空の旅客機が衝突するという信じられない出来事が続いてしまいました。

山 梨県では、災害復興支援の派遣団を能登半島に派遣し、本町からも4名の職員が、現地での活動に参加してまいりました。

そ の後も能登半島では、豪雨による災害が発生するなどし、復興が思うように進んではおりません。被災され、今もなお不便な生活を強いられている方々に、心からお見舞いを申し上げます。



昭和田教育委員会
おおた みつる
太田 充
教育長

昨 年4月、「新しい時代を担う人づくり」を基本理念に第2期「昭和町教育方針（大綱）」がスタートしました。歴史と伝統ある「昭和町教育」の推進とともに、本年もご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

教 育委員会では、「GLOBAL＋SDGs」のスローガンのもと、地球・世界規模で考え、地域・足元から行動できる新しい時代を生きるふるさと昭和の子どもの育成を目指し、学校教育を推進しております。

県 下初のコミュニティ・スクールは、導入から11年となり、昭和町らしいコミュニティ・スクールを目指すとともに、今後導入される地域学校協働活動体制の構築に努めております。また全国に先駆け導入した「小学校英語科」は10年目を迎えます。イングリッシュデイや英語検定料補助、生徒

あけましておめでとうございます
町民の皆様におかれましては
夢と希望に満ちた新春を
ご健勝にてお迎えのこととお慶び申し上げます



さ て、今年の干支は乙巳（きのこみ）です。乙という字には、困難があっても紆余曲折しながら進むこと、巳という字には、蛇は脱皮しながら力強く成長する「不老長寿」の象徴であることから「再生と変化」という意味があるそうです。また、この二つの組み合わせの年は、「努力を重ね、物事を安定させていく」年であり、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年ともいわれているようです。

2 025年は、皆様がどのような困難にも打ち勝ち、ご自身の目標やスキルアップを達成される実りの年になってほしいと願っております。会では、引き続き「町民の声を聴く」、「町民の声を政策として形にし、実現する」、「地域活動へ積極的

新年あけましておめでとうございます
町民の皆様方には、輝かしい新春を
ご健勝にてお迎えのこととお慶び申し上げます

G IGAスクールも4年目となり、計画的な機器の更新とともに、デジタル教科書、プログラミング学習、GIGAスクールサポーターの配置等、ハード・ソフト面の充実を図っております。

学 力保障、居場所づくり等を目的とした土曜学習塾及び夏休み「ほたる学舎」や町教育支援センターにつきましては、学校と連携を図りながら、機能の充実に努めてまいります。

生 徒増、多様な学習等に対応した年4月より新校舎での授業が始まりました。これからもよりよい学習環境づくりに取り組んでまいります。
児 童生徒の「生きる力（確かな学力・豊かな心・たくましい体）」

に参加する」ことに重きを置きながら、議員一丸となって議会活動に取り組んでまいります。

今 後とも、議員一人ひとりが研さんに努め、資質の向上を図ることはもとより、町民の皆様に寄り添ったより身近に感じる存在である町議会を目指してまいります。

結 びに、町民の皆様におかれましては、本年も変わらぬご理解とご協力を賜わりますことを切にお願い申し上げます。

そ して、この一年が町民の皆様にとりまして、幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

を育むとともに、道德教育を要とし、スマホやネット、いじめ、虐待、不登校、さらにはヤングケアラー、貧困、通学路、感染症等の喫緊の課題にも積極的に取り組みでまいります。

町 民の皆様の健康や豊かな生活のために生涯学習、生涯スポーツは不可欠です。文化協会、スポーツ協会の充実を図るとともに、歴史講座、海外派遣事業、音楽鑑賞会、各種子ども教室を実施してまいります。町立図書館や風土伝承館杉浦醫院、公民館等の事業に対しまして、社会の変化や町民のニーズに対応した運営に努めてまいります。

町 民の皆様の健康や体力向上を目指す。指し、子どもから高齢者まで、誰でも気軽に親しむことができる軽スポーツやゆる・パラスポーツ、子どもスポーツ教室、スキー・スケート教室

あけまして
おめでとうございます

昭和町議会議員											
河住	保茂	石原	高明	金丸	富一	海野	豊	長田	信夫	泉	敏弘
今村	力	野沢	敬夫	今澤	幸広	植竹	由美	保坂	貴子	永井	敏男
井口	正										



ふ れあいラジオ体操や各種スポーツ教室、児童生徒の体力・運動能力向上プログラム、元氣アップひろば、部活動の地域移行等につかましては、総合型地域スポーツクラブ「キャメリア」と連携、協働しながら取り組んでまいります。

利 用者の利便性を図り、LED照明をはじめ、町立温水プール、総合体育館、釜無工業団地グラウンド、地域交流センター、各学校の校庭等の施設・設備の充実に努めてまいります。

結 びに、本年より教育委員会は、旧商工会館へ移転いたします。これからも町民の皆様方と連携・協働し、ふるさと地域づくりの視点から積極的に教育行政を推進してまいります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。まして、新年の挨拶といたします。

防災行政無線放送 設備更新のお知らせ



防災行政無線放送設備の老朽化に伴いまして、町では新しい情報配信システムを導入し、令和7年4月から運用を開始します。

新しい情報配信システムでは、屋外スピーカーからの放送音声、ソフトウェアの合成音声に変わります。

システム導入に伴い、令和7年1月中旬より屋外放送受信設備を順次更新し合成音声放送に切り替えていきます。



行政等情報の受信方法について

新しい情報配信システムでは、お持ちのスマートフォンに専用のアプリ (@InfoCanal) をインストールして設定することで、「防災」や「行政」に関する情報を文字情報として受け取ることができます。「洪水ハザードマップ」や「防災マニュアル」、「町広報誌」なども簡単に閲覧できます。アプリの登録方法については、今後の広報誌でご紹介します。

受信した情報は、アプリ上に一覧表示されるため、あとから確認することも可能です。

また、これまでどおり、「安全・安心メール」や「町の公式LINE」でも防災情報等を受け取ることができます。「テレフォンガイド」も引き続き運用します。



画像はイメージです

【防災行政無線という呼称について】

今までの防災行政無線は、電波法に則り運用されてきましたが、新しい情報配信システムでは、電波法に縛られない携帯電話網を利用して行政等情報を配信します。このため、正式には防災行政無線ではありませんが、町民の皆さまへの伝え方としては、これからも聞きなれた「防災行政無線」の呼称を引き続き使用させていただきます。

問い合わせ：企画財政課 危機管理係 ☎275-8154

物価高騰の影響を受けている子育て世帯を応援!!

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減を目的として、小中学校の学校給食費並びに保育園、こども園の副食費を町が補助します。

学校給食費について

●期間

令和6年12月から令和7年2月までの3カ月間

●補助の対象となる方

- ①町内小中学校に通学し学校給食費を負担している保護者
- ②昭和町に住民票があり町内公立小中学校を除く小中学校、特別支援学校及び私立小中学校に在学している児童生徒の保護者

●補助額

1カ月あたり、児童分3,890円、生徒分4,440円を上限として3カ月分

●補助金給付方法

- ①町内小中学校に通学し、学校給食費を負担している保護者については、該当期間中の給食費を徴収いたしません(申請書類の提出は不要です)。
- ②対象児童生徒が町外の学校に通学している場合は、対象世帯に通知いたしますので、申請書類に必要事項を記入していただき、指定口座へ入金する償還方式による補助となります。



副食費について

●期間

令和7年1月から3月までの3カ月間

●補助の対象となる方

- ①町内在住で、認可保育園、認定こども園、新制度に移行している幼稚園に通園している1号、2号の児童の保護者等で副食費を支払っている方
※副食費が免除されている場合は対象となりません。
- ②認可外、新制度に移行していない施設に通園している3歳から5歳児(生年月日が平成30年4月2日から令和3年4月1日まで)の保護者等で副食費を支払っている方

●補助額

1カ月あたり4,800円を上限として3カ月分

●補助金給付方法

- ①町内園については、各園で補助金の申請を行いますので、4,800円を超える額のみ園で徴収となります。
- ②町外園については、対象世帯に通知いたしますので、申請書類に必要事項を記入していただき、指定口座へ入金する償還方式による補助となります。
- ③認可外施設、新制度に移行していない施設については、申し出により補助申請を行っていただいての補助となります。なお、この場合は、園の証明(町様式)が必要となります。



問い合わせ

給食費について：昭和町教育委員会 学校教育課	☎275-8631	平日	午前9時～午後5時15分
副食費について：昭和町子育て支援課 児童家庭係	☎267-5255	平日	午前9時～午後5時15分

○税理士による無料申告相談 ～申告書を作成して提出できます～

①小規模納税者、年金受給者などのための申告相談

期 間	会 場	時 間
令和7年1月28日(火)	中央市立玉穂総合会館2階多目的ホール 住所：中央市下河東 620	＜相談＞ 【午前】10時～正午 【午後】1時～4時
令和7年1月30日(木) ～1月31日(金)	南アルプス市地域防災交流センター 2階多目的ホール(消防本部) 住所：南アルプス市十五所1014	
令和7年2月3日(月)	リッチダイヤモンド総合市民会館3階大会 議室 住所：甲府市青沼3-5-44	
令和7年2月7日(金)	甲府北公民館 3階大ホール 住所：甲府市湯村3-5-20 北部市民センター内	

②年金受給者及び給与所得者などのための申告相談

期 間	会 場	時 間
令和7年2月5日(水) ～2月6日(木)	リッチダイヤモンド総合市 民会館 3階大会議室 住所：甲府市青沼3-5-44	＜相談＞ 【午前】10時～正午 【午後】1時～4時

- ・土地、建物および株式などの譲渡所得がある方は対象とはなりません。
- ・甲府税務署が納税地の方のみご利用いただけます。
- ・令和6年分の税理士による無料申告相談は、混雑回避のため、オンラインによる事前申込を受け付けます。(1月9日(木)～)
- ・オンラインによる事前申込は、**令和7年1月9日(木)から可能**となります。
詳細につきましては、右記事前申込サイトを参照願います。
なお、**電話での受付は行っておりません**ので、ご注意ください。
- ・オンラインによる事前申込サイトの操作方法について
のお問い合わせ先は、**【050-1722-2206】**(受付時間：平日午前10時～正午、
午後1時～午後4時)へお願いします。
- ・一部、当日入場整理券の配付を行いますが、無くなり次第終了となります
ので、オンラインによる事前申込をご利用ください。

事前申込サイト
下記のいずれかのサイトから
事前申込をお願いいたします。

無料申告相談専用
LINE 事前申込





Web 事前申込



<https://coubic.com/tochi119/blogs/133098>

○税務署及び各申告相談会場に持参していただくもの

- ①ご自身のスマートフォン
- ②e-Taxの利用者識別番号(半角数字16桁又はID・パスワード)をお持ちの方は、利用者識別番号と暗証番号の分かる書類(申告書等の控え)
- ③源泉徴収票などの申告書作成に必要な書類
- ④マイナンバーカード(※)
 - ※マイナンバーカード発行時に設定した、次のパスワードも必要です。
 - ・利用者証明用電子証明書(数字4桁)
 - ・署名用電子証明書(英数字6文字以上16文字以下)
 - ※マイナンバーカードをお持ちでない場合は、次の書類をお持ちください。
 - ・運転免許証等の身元確認書類
 - ・通知カード等のマイナンバーが分かる書類

○郵送での提出先は、東京国税局業務センター甲府分室です

申告書等の提出のみの場合は、甲府税務署に直接お持ちいただくか、郵送でご提出ください。

なお、申告書等を郵送により提出する場合には、東京国税局業務センター甲府分室宛てにご提出ください。

〒400-8541 甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎 東京国税局業務センター甲府分室 へ郵送

甲府税務署からのお知らせ

問い合わせ | 〒400-8584 甲府市丸の内1-1-18甲府合同庁舎
☎055-254-6105 (代表)

お電話は、自動音声に従ってご用件の番号を選択いただくと、担当者がご用件にお答えします。



○申告書の作成・送信はご自宅から スマホ申告が便利です！

スマホ申告はこちらから



○令和6年分の申告・納税の期限

税 目	期 限
所得税及び復興特別所得税、贈与税	令和7年3月17日(月)
個人事業者の消費税及び地方消費税	令和7年3月31日(月)

○甲府税務署の確定申告書作成会場の開設期間等

～申告書作成会場では、原則、ご自身のスマートフォンとマイナンバーカードで申告書を作成していただきます～

期間及び受付時間	会 場
令和7年2月17日(月)～3月17日(月) 【受付】午前8時30分から午後4時まで (提出は午後5時まで) 【相談】午前9時から午後5時まで ※土・日及び祝日を除きます。	甲府税務署(甲府合同庁舎)5階会議室

(注)ただし、3月2日の日曜日は開場します。

(開場日が変更になる場合があります。最新情報を国税庁ホームページでご確認ください。)

○混雑回避のために「入場整理券」を配付します。

○入場整理券は、当日、会場で配付するほか、LINEによる事前発行で入手することが可能です。是非、LINEによる事前発行をご利用ください。

○入場整理券の配付状況に応じて、受付を早く締め切る場合があります。

○確定申告期間中の甲府合同庁舎の駐車場は大変混み合います。公共交通機関等をご利用ください。

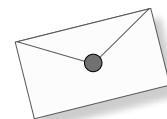
○3月中は入場整理券の入手が困難となることが予想されますので、2月中の来場をお勧めします。

オンラインで事前発行

LINEアプリで国税庁の公式LINEアカウント
を友だち追加してください。



後期高齢者に係る 「医療費のお知らせ」について



75歳以上の方の医療費のお知らせを
令和7年1月末に発送いたします。

※医療費控除の申告に使用する際の利
便性を向上させるため、令和6年1
月～11月の自己負担額の合計等が記
載されています。

発送時期	令和7年1月末
記載診療月	令和5年12月～ 令和6年11月
発送方式	封書にて発送

重要

令和6年12月診療分は今回発送する医療費のお知らせに
は記載されず、1年後の令和8年1月末に発送する医療費の
お知らせに記載されます。

そのため、医療費控除の申告手続きを行う場合は、令和6
年12月診療分は領収書が必要となりますので、必ず保管して
ください。

問い合わせ

町民窓口課 後期高齢者医療担当 ☎275-8264
山梨県後期高齢者医療広域連合 ☎236-5671

乗用型の田植機、コンバインなどの 農耕用作業車はナンバー登録が必要です



乗用装置のある田植機、コンバイン、農耕ト
ラクターなどの農耕作業用自動車等は、軽自動
車税（種別割）の申告をしてナンバープレート
を取得する必要があります。

●公道を走行しない車両（田畑や工場敷地内等
の私有地のみでの使用であっても、4月1日
に所有していれば、申告、課税対象となります。

【申告に必要なもの】

①販売証明書、または譲渡証明書

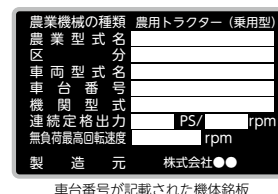
※販売証明書や譲渡証明書が無
い場合は、車台番号が分かる
部分（下記参照）の写真を印刷
したものと、車両全体の写真
を印刷したもの

②運転免許証などの身分証明証

③委任状（届出人が本人または同一世帯の方以
外の場合）

相談・問い合わせ

税務課 住民税係 ☎275-8265



小型特殊自動車（農耕用）について

対象車両	要 件	軽自動車税
乗用装置の装備された ・トラクター、田植機、コンバインなど ・国土交通大臣が指定する農耕作業用自動車	・最高速度 35 km/h 未満 ・大きさ、排気量の制限なし	2,000 円 (年税額)

昭和町文化講演会のお知らせ



鈴木 まもる 氏



事前申し込み用
2次元コード

今年の文化講演会は、絵本作家、そして鳥の巣研究者としても
知られる、鈴木まもるさんにご講演いただきます。講演会終了
後、絵本をご持参いただいた方には、鈴木先生によるサイン会も
行います（当日、書籍の販売も行います）。どなたでもお気軽にご
参加ください！

なお、参加は無料ですが、会場準備のため、事前にお申し込み
ください。1月7日（火）午前10時から、2次元コード・カウ
ンター・電話・FAXにて受付いたします。

日時	令和7年2月9日（日） 午後2時～4時30分
場所	昭和町総合会館2階 軽運動室
演題	「絵本と鳥の巣のふしぎ―鳥の巣が教えてくれること―」
対象	子どもから大人まで（興味のあるお子様ならいくつ からでも参加可能です）
定員	150名（あらかじめお申し込みください）
講師	鈴木まもる 氏

申し込み・問い合わせ

昭和町立図書館

☎409-3864 昭和町押越575

☎275-7860 FAX275-7870

生涯学習課 ☎275-8641

ご存知ですか？

『言っぱなし聞きっぱなしカフェ』



町では、介護や認知症について学んだり、気軽に情報交換をし
たり、息抜きが出来る場として、「言っぱなし聞きっぱなしカ
フェ」を毎月開催しています。

カフェには、町民のサポーターの他、ケアマネジャー・保健師・
社会福祉士等の専門職も参加しており、「場で話した内容は場
に置いていく」を基本にしているため、安心して話をするこ
ができます。特に介護中はどこかで想いを吐き出すことも大切で
す。ご自身だけで抱え込まず、想いを共有しませんか？

また、月によっては講師をお招きし、介護や認知症等について
学べるミニ講座を開催しています。ぜひ気軽にお越しください。

日時	毎月第4金曜日（変更となる場合もあります） 午後1時30分～3時 ※時間内は出入り自由
場所	総合会館
対象	介護中の方、介護経験者、もの忘れが心配な方、 介護や認知症について知りたい方など
参加費	100円（お茶代）

【参加者の声】

- ・お互いの情報交換が心強い！
- ・誰に言ってもキリのないことだ
けど、話をしてスッキリ！
- ・自分の介護経験を話したり、聞
いたり…自分が癒されるなど



【1月24日のミニ講座】
リラックスできるアロマ
～香とカフェでゆったり☆ほっこり～

問い合わせ

福祉介護課 地域包括支援センター ☎275-4815

各種大会結果

令和 6 年度 秋の球技大会

10月、地区対抗及び親睦交流の「秋の球技大会」が開催されました。結果は次のとおりです。

●第5回親睦バレーボール交流会



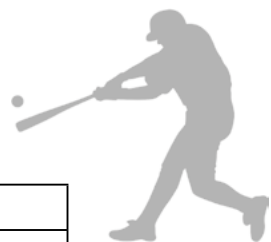
●第1回親睦ゲートボール交流会



●第41回地区対抗ソフトボール大会



優 勝	西 条 二 区
準優勝	西 条 新 田
第3位	河 西 上河東二区



地区別対抗ソフトバレーボールリーグ戦

10月下旬から11月にかけて第24回昭和町地区別対抗ソフトバレーボールリーグ戦が開催されました。

結果は次のとおりです。

優 勝	西条二区
準優勝	河東中島
第3位	押 越 A



第58回秋季町民ゴルフ大会

11月14日(木)、第58回秋季町民ゴルフ大会が敷島カントリー倶楽部にて開催されました。

結果は次のとおりです。

<団体優勝>

グロスの部	河 西
ネットの部	築地新居

<個 人 (敬称略)>

優 勝	伊藤 裕明 (築地新居)
準優勝	深澤 晃 (西条一区)
第3位	野沢 初彦 (西条一区)



町の「地域情報」を紹介するコーナーです。あなたの身近な話題お待ちしております。

企画財政課 広報担当 ☎275-8154 kikaku@town.yamanashi-showa.lg.jp

まちのわだい

T O W N T O P I C S

公共サービスを支える財源

「税 について の 作 文」 表 彰

町では、租税教育推進のため、「税についての作文」を中学生から募集し、優秀者の表彰を行っています。

12月2日(月)、町長室にて表彰式が行われ、押原中学校の厚母 清花さん(3年生)が町長賞を、中山 弥さん(3年生)、飯盛 達也さん(3年生)の2名が教育長賞を受賞し、また他1作品が優秀作品賞に選ばれました。塩澤町長からは、お祝いの言葉とともに、受賞者一人ひとりに記念品が贈られました。



職人の技術を地域のために

快適住居工房組合 地域貢献事業

12月7日(土)、昭和町風土伝承館 杉浦醫院で昭和町商工会の快適住居工房組合の皆さんによる地域貢献事業が行われました。この事業は、町内の様々な業種の職人さんたちが、それぞれの技術を活かして地域に貢献するボランティア事業です。今回は約20名の職人さんたちが、杉浦醫院の駐車場の外周柵の塗装と庭の落ち葉拾いや清掃を行いました。プロの段取りのもと、丁寧かつスムーズに進む仕事は、見ていて清々しく、尊敬の念を覚えました。



家族団らんと地域のつながりを大切に

こども食堂 in ゆずりはら

12月9日(月)午後6時、河東中島区の「ごはん処 ゆずりはら」が子どもと一緒に楽しむ「こども食堂」を開きました。ゆずりはらのこども食堂は、家族団らんや祖父母との食事の機会など、子ども連れならどなたでも利用でき、主に偶数月の第二月曜日に開催しています。地域とのつながりも大切にしており、町内の農家さんや賛同する方のご厚意による食材のご協力もあり運営されているとのこと。予約優先で小学生以下は無料。詳細はゆずりはら ☎055-275-6633 まで。



懐かしのメロディで気分アゲアゲ

シルバーディスコ in ノイエス

12月11日(水)、介護老人保健施設ノイエスでシルバーディスコが開催されました。シルバーディスコは、甲府市出身のDJ玄さんが各地で開催しているイベントで、老人保健施設での開催は県内初でした。また、この日は元RIP SLYMEのSU(スー)さんも出演し、色鮮やかなライトとプロジェクターで、さながらディスコにいるような雰囲気の中、「川の流れるように」や「マツケンサンバⅡ」などが流れ、入所者の方も職員さんも大盛り上がりのひとときでした。

